

1 コミュニティスクール(学校運営協議会)のねらい

四日市版コミュニティスクールの指定を受け、「桜台小学校運営協議会」が発足して、3年次を迎えました。本校の学校づくりビジョンに掲げた学校教育目標「夢と希望に向かって心豊かに学び合う子どもの育成」を実現するために、今年度は「学校を開く」「地域との対話」を大切に、保護者・地域の声に耳を傾けながら本校の教育活動を活かしつつ学校経営の改善を図ってきました。

2 コミュニティスクール(学校運営協議会)の実践について

本年度5回の運営協議会を持ちました。第2回は桜中、第4回は桜中・桜小と合同開催をし、同じ桜中学校区にある小・中学校の取り組み実践を交流し、地域の力を学校運営に生かしてきました。

(1) 教育活動の実践事例

①学習活動への支援

【学習支援ボランティアの活用：全学年】

従来から定着していた図書ボランティアに加え、学習支援ボランティアを積極的に活用して4年目を迎えました。特に、算数、家庭、パソコン指導、環境整備、園芸・畑作りにおいて、年間通して教育活動の中に位置づいてきています。また、夏の補充学習では、算数ボランティアにも来ていただき、児童の学力の基礎基本の定着にご協力いただいています。

図書ボランティアの方々には、朝の読書の時間に各教室で読み聞かせやストーリーテリングをしていただいています。特に低学年については、毎週金曜日の20分休みに、図書室で読み聞かせをしていただきました。また、毎朝、図書室の開館及びカウンター当番をしてくださるボランティアと話をし、心を開くことで、いい1日のスタートを切っている児童もいます。



②地域や人から学ぶ

【福祉体験：3年生】

桜ボランティア協会の方々から車いすでの介助のポイント等を教えていただいたことで、車いすの操作の難しさや、どのようなときに介助が必要なのかを学習することができました。

また、2人1組でアイマスクによる体験も行いました。視界をなくし、白杖をもって

歩くとき、介助役が前を歩き、的確な指示を声で行うことが重要であることを教わりました。

そして、実際に手話で生活している方や、目が見えない方からの話をうかがいました。子どもたちは、実際に生活で困っていることや工夫していることを教えていただき、自分たちの生活を振り返ることができました。



【「ボランティアさんありがとうの会」の取組：3年】

1年間を通して、本校の教育活動を支えてくださっているボランティアの方々へ、お礼と感謝の気持ちをこめて、「ボランティアさんありがとうの会」を行いました。3年生と関わりのある学習支援ボランティアに招待のお手紙を書いたところ、13名のボランティアに来ていただきました。

前半は、ボランティアのお仕事についてインタビューをし、内容やどんな気持ちで仕事をしているかを教えていただきました。後半は、学習園で収穫したさつまいもを「ふかしも」にして一緒に味わいました。子どもたちから、「絆」の歌と手作りのティッシュカバーのプレゼントをして、とても楽しい時間を過ごしました。



③保護者・地域へ開かれた学校づくり

【交通安全見守り会との情報交換会】

学校だよりを通して、児童の登下校の際には保護者や地域の見守りを呼びかけてきました。また、学校運営協議会でも、児童の安全を守り、地域の防犯意識を高めるにはどうしたらよいか、話し合いをしてきました。今年度2学期から、桜台民生委員さんを中心に、児童の登下校を見守る「桜台小学校見守り会」が発足されました。児童の安全、防犯だけでなく、皆様の存在に心から感謝している保護者の声があります。これからも、地域みんなで児童を見守るとともに、家庭、児童、教職員それぞれの防犯意識を高めていきたいと思います。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

本年度、運営協議会が発足して3年目となりました。今年度も7名の委員の皆様にごもたちの姿を実際に参観していただくことを中心に据え、様々なご意見をいただきながら、運営協議会を進めてきました。年間5回の協議会では、授業や学校行事の参観（授業参観・6年生を送る会公開リハーサル）や、桜中学校区である桜中学校や桜小学校と合同開催し、同じ桜地区に住む他校の運営委員さんとの交流や懇談を行うことで、本校の学校運営や教育活動についてより理解を深めていただきました。また、いただいたご意見は職員に伝え、改善に努めてきました。

また、今年度は、児童の登下校の地域の見守りを行う「桜台小学校見守り会」が発足されました。学校運営協議会でも、児童の安全、防犯について協議してきましたが、地域で形となって誕生しました。これからも、学校と地域が連携して児童の見守りを続けるとともに、地域とともに保護者・子ども・教職員みんなでさらに防犯意識を高めていきたいと思ひます。

保護者アンケートでは、「学校は楽しい」「自分のことを大切にしながら生活している」「いじめやなかまはずしをせず、友だちを大事にしている」など全12項目中8項目が、90%を超えています。子どもの姿を通して、保護者は学校への信頼感を持ちます。すべての子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように、一人ひとりの子どもの思いを受け止めて、常に地域や家庭との連携を図っていきたくと思ひます。そのために保護者や地域の方々にさらに学校の教育活動に関心をもつていただき、参画していただけるような取組を進めていきたくと思ひます。また、学校HPや学校だより「ひょうたんいけ」などで、子どもたちの様子を発信しながら、開かれた学校づくりを目指していきたく思ひます。

3 今後に向けて

今年度も多くの地域の皆様にご支援をいただくことで、本校の教育活動が充実したものとなりました。特に今年度は、登下校の見守り等の取組が始まり、地域と学校が協力し合う関係がさらに定着しつつあります。今後も、この協力体制を大切に、地域とともに、継続的かつ無理のない、創造的な教育活動を進めていきたくと思ひます。

また、今年度、本校はコミュニティスクール指定3年目を迎えました。このコミュニティスクールの取組は、子どもたちの豊かな成長を促進させるための重要な方策と考えています。桜中学校区の特徴として、運営協議会の持ち方が、本校単独開催だけでなく、桜中学校との合同開催や、桜小学校も含めた3校での開催を行っています。また、合同開催の際には、開催校の授業参観を行い、その様子を通して交流を深めています。これからも、3校の連携を密にとり、運営委員の皆様はもちろん、地域の皆様のご協力・ご支援をいただきながら、地域の教育力を学校教育に生かし、学校運営を進めていきたくと思ひます。



別紙B

令和元年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立桜台小学校

委員長 岡本 宏明

校長 矢田 昌也

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	1 6 (木) 第 1 回学校運営協議会	教育委員会より運営協議会委員の委嘱 令和元年度学校づくりビジョンの説明と承認 令和元年度年間行事計画と活動方針の検討 授業参観・児童の様子について懇談
6	1 5 (土) 第 2 回学校運営協議会	桜中学校運営協議会と合同開催【桜台小学校 で開催】 校区内の児童・生徒の様子について懇談 授業参観
7		
8		
9	5 (木) 第 3 回学校運営協議会	夏休み作品展鑑賞・授業参観 授業参観・児童の様子について懇談
10		
11	1 3 (火) 第 3 回学校運営協議会	6 年生音楽集会（音楽会リハーサル）を参観 授業参観 授業参観・児童の様子について懇談
12		
1	3 0 (木) 第 4 回学校運営協議会	桜中学校・桜小学校運営協議会と合同開催 【桜中学校で開催】 授業参観 校区内の児童・生徒の様子について懇談
2	2 2 (土) 第 3 回学校運営協議会	6 年生を送る会公開リハーサル参観・授業参 観 授業参観・児童の様子について懇談 学校評価の結果 今年度の総括と来年度の方向性
3		